



あなたの会社でも 「リスクリソーシング」に 取り組みませんか？

広島県リスクリソーシング推進宣言制度のご紹介



広島県リスクリソーシング推進宣言

県内企業等が、社内だけではなく、対外的にもリスクリソーシングに取り組むことを宣言することで、県内でのリスクリソーシング推進の機運向上を図ることを目的としています。

この機会に、宣言をしてみませんか。

宣言メリット 1

企業イメージの向上や
県HP等への掲載により
認知度向上に繋がる！



宣言メリット 2

県施策の補助金制度等で
優遇を受けられる！



宣言
無料



Q 宣言方法は？

- A ① リスクリソーシング推進宣言書を作成
② 企業等のホームページや
代表者個人のSNS等に掲載
③ 県に宣言を申請

詳しくは
県HPへ



Q どんなことを宣言すれば良いの？

- A 現在リスクリソーシングに取り組んでいることや
今後取り組みたいことを自由に記載してください。

宣言登録企業はこちら →



Q 対象は？

- A 広島県内に本社、本店、支店又は事業所等を有する法人及び協同組合等
※県外本社企業については、企業単位や事業所(支店・営業所)単位でのいずれでも登録可能。
ただし、事業所単位での登録については、原則、広島県内の事業所であることとする。

◀「リスクリソース推進宣言」をした企業/法人の声

ベンダ工業株式会社 総務部ご担当者様



将来の事業・業務の展開を見据えたリスクリソース

自動車業界の100年に1度の大変革期を迎え、当社も新規事業開拓の必要性が高まってきたことから、既存業務の効率化と新規事業構築に必要なスキル習得の取組みを開始しました。例えば、①ITパスポートの取得推進 ②RPA開発やノーコードによるアプリ開発技術を習得 ③元製造部の社員に3D CADなどについて学んでもらい、設備自動化提案事業に活かす ④生産技術を主としていた担当者が可視化について学び、稼働可視化システムを商品化するなどです。今後は、経営戦略とリスクリソースを含めた人財戦略連動化の整備に取り組んでいきたい所存です。

宝和ホールディングス株式会社 経営管理本部ご担当者様



明日への一歩、人財とDX

DX推進を主導し、デジタル技術を活用して当社のグループ全体を最適化しようとしています。現在の課題として、たとえばRPAを導入すると業務の自動化は進みますが、既存の社員がデジタルを活用できない場合、技術的失業が発生する可能性があります。そのため、リスクリソースを推進し、社員のITリテラシーを向上させることで、結果的にDXを成功に導けるのではないかと考え、広島県リスクリソース推進宣言を行いました。現在、手始めにITパスポートの取得を推進しており、合格時には手当の支給など、社内制度の整備も同時に進めています。

社会福祉法人正仁会 ご担当者様



雇用ブランドの構築

労働人口の減少が問題視されている現代、当法人においても人材の獲得と育成を通じて、必要なスキルと知識を持ち、且つ豊かな人間味あふれる職員を育成し、サービスオリティの向上を図ることは重要なことです。その具現化として、専門資格の取得や専門校への就学支援などを行ってきました。それはまさにリスクリソースの推進なるものであり、ワークライフバランスを図りながら、その職員の将来をサポートしたく考えています。職員を大切に育成し、その結果が法人の成長へつながるよう、雇用ブランドを発展させていきたく思っています。

広島県では、経営戦略等に沿った人材育成(リスクリソース)により、

従業員の新たなスキルや知識等の習得を目指す県内企業等の取組を支援しています。

各種補助金及びイベント等を行っていますので、詳しくは県HPをご覧ください。

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/soshiki/252/>



お問い合わせ

広島県商工労働局 人的資本経営促進課 リスクリソース推進グループ

〒730-8511 広島市中区基町 10 番 52 号

TEL 082-513-3414

FAX 082-222-5521

E-mail:syojinkei@pref.hiroshima.lg.jp